

概要報告書

団体名	公益財団法人 公共政策調査会
事業名	懸賞論文募集事業

この事業は、幅広い国民各層から公共問題に関する政策提言を求めるもので、平成9年度以来、毎年実施しており、第16回に当たる平成24年度は、配偶者からの暴力、ストーカー、セクハラ、痴漢など女性が被害者となる事件が後を絶たない現状に鑑み、「女性の安全をいかに守るか」をテーマとして実施した。

読売新聞社等の広報を通じて広く懸賞論文を募集したところ、39編の応募があった。選考委員による厳正の審査の結果、下記の5名の入賞者を決定した。授賞式は、平成25年1月22日、グランドアーク半蔵門において関係者の列席の下、盛大に実施された。

◆入賞者

最優秀賞 岡智子（公益社団法人ガールスカウト日本連盟副会長）

「女性の安全をいかに守る～七つの提言～」

優秀賞 森田信明（会社員）

「法教育の充実と『気付き』のネットワーク」

佳作 館野史隆（自営業）

「今、できることから一歩ずつ～女性の安全を守るための具体的提言」

佳作 長谷川綾子（岡山県警察・地域部通信指令課）

「女性の安全をいかに守るか」

佳作 松田修平（島根県警察本部少年女性対策課次長）

「女性に対する暴力事案に対する犯罪機会前後対策について」

～「女性の安全をいかに守るか」～

以上



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。財団法人社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。